

相馬市公共施設等総合管理計画
個別施設計画
(学校教育系施設・学校編)

令和2年3月

相馬市

所管課

教育委員会総務課

第一章 概要

(1) 目的

本計画は、平成 29 年 3 月に策定した「相馬市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとに具体的方針を示すものです。

(2) 対象施設

- ① 本計画は、「相馬市公共施設等総合管理計画」に定める「学校教育系施設」の施設類型の「学校」施設を対象とします。
- ② 「学校」は、主に義務教育として行われる普通教育を実施するための施設を対象とします。
- ③ なお、本市所有資産（建物等）による施設のほか、借用物件や複合施設等を含みます。

(3) 計画期間

平成 31 年度から令和 5 年度までの 5 年間とします。

ただし、社会情勢等により、変更が生じた場合は、都度見直しを行い、本計画へ反映させるものとします。

(4) 計画の進行管理

今後は、本計画に基づき、毎年度 P D C A 管理して計画の進捗管理を図ることにより、施設の見直しや計画的な改修等に努めていきます。

第二章 公共施設等の現況及び将来の見込み

(1) 保有施設の状況

① 施設一覧表

No.	施設名称	所管課	運営	所有	建築年度	経過年数	耐用年数	構造	延床面積 (㎡)	耐震	備考
1	中村第一小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H22	8	22	W	4,225	○	※
2	中村第一小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S41	52	34	S	856	○	
3	中村第二小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H10	20	47	RC	5,365	○	
4	中村第二小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H11	19	47	RC	1,258	○	
5	桜丘小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H1	29	47	RC	5,824	○	※
6	桜丘小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H25	5	34	S	1,162	○	
7	大野小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H6	24	47	RC	3,094	○	
8	大野小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S57	36	47	RC	708	○	
9	飯豊小学校	教育委員会総務課	直	市・主	S63	30	47	RC	3,299	○	※
10	飯豊小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H19	11	34	S	859	○	
11	八幡小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H4	26	47	RC	2,159	○	
12	八幡小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S48	45	34	S	525	○	
13	日立木小学校	教育委員会総務課	直	市・主	S47	46	47	RC	1,977	○	※
14	日立木小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S47	46	34	S	517	○	
15	磯部小学校	教育委員会総務課	直	市・主	H8	22	47	RC	2,151	○	
16	磯部小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H25	5	34	S	814	○	
17	山上小学校	教育委員会総務課	直	市・主	S60	33	47	RC	1,966	○	
18	山上小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H24	6	34	S	631	○	
19	玉野小学校	教育委員会総務課	直	市・主	S59	34	47	RC	1,323	○	
20	玉野小学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S35	58	22	W	286	×	
21	中村第一中学校	教育委員会総務課	直	市・主	S54	39	47	RC	6,062	○	※
22	中村第一中学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S55	38	34	S	1,200	○	
23	中村第二中学校	教育委員会総務課	直	市・主	S47	46	47	RC	3,428	○	※
24	中村第二中学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S58	35	47	RC	1,268	○	※

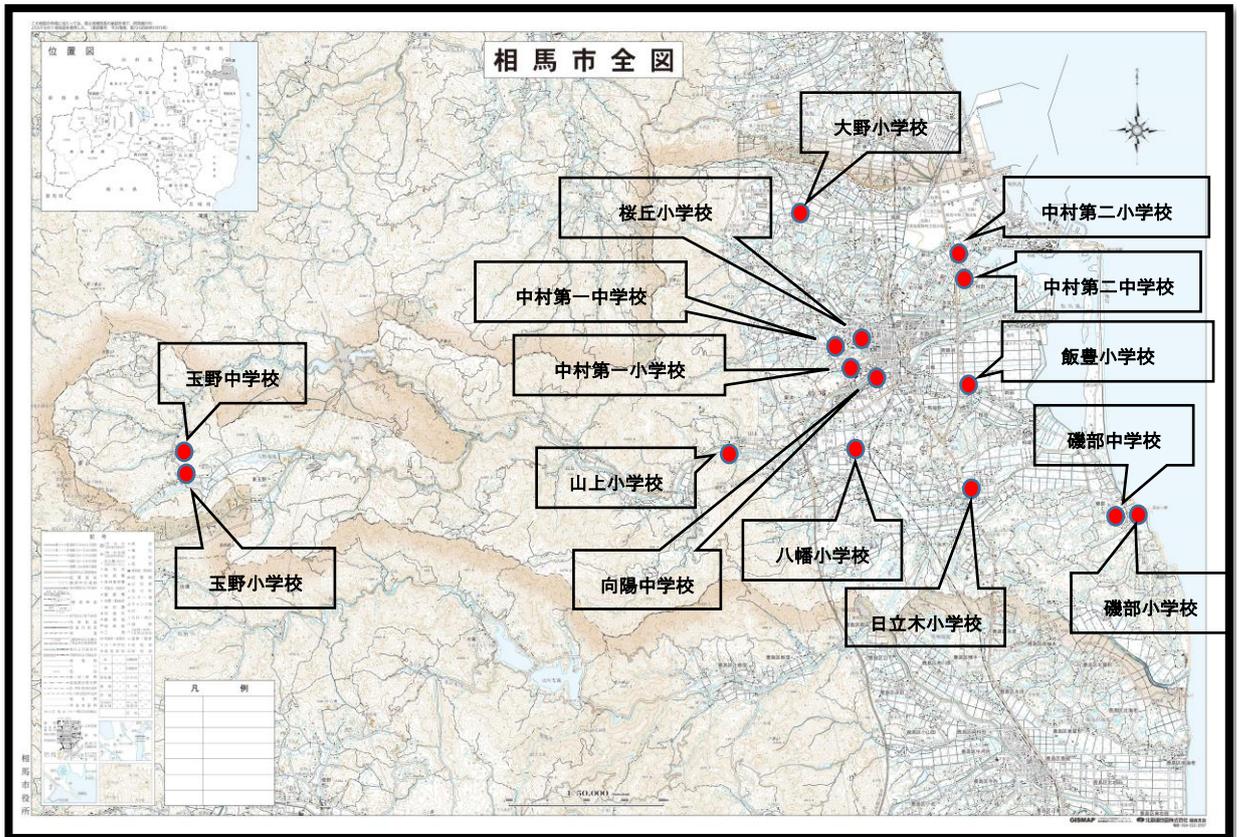
25	向陽中学校	教育委員会総務課	直	市・主	H15	15	47	RC	6,119	○	
26	向陽中学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	H17	13	47	RC	1,252	○	
27	磯部中学校	教育委員会総務課	直	市・主	S56	37	47	RC	1,815	○	
28	磯部中学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S57	36	47	RC	709	○	
29	玉野中学校	教育委員会総務課	直	市・主	S61	32	47	RC	1,679	○	
30	玉野中学校体育館	教育委員会総務課	直	市・主	S42	51	22	W	382	×	※

※平成30年3月31日時点

【凡例】

運 営	直＝直営 指＝指定管理 委＝運営の一部を委託（指定管理除く）
所 有	市・主＝市所有建物等で単独施設又は複合施設若しくは兼施設主要施設 市・副＝市所有建物等で複合施設又は兼施設で主要施設でないもの 借 ＝市以外が所有する建物等を借用 他 ＝リース、市以外が所有する建物等の入居部分のみ所有している場合等、その他の手法により調達した建物等
建築年度	複数の棟がある場合は、主体となる建物の建築年度を表示
構 造	RC＝鉄筋コンクリート造 SRC＝鉄骨鉄筋コンクリート造 S・SL＝鉄鋼造・軽量鉄骨造 W＝木造 CB＝コンクリートブロック造 PC＝プレキャストコンクリート造
耐 震	○＝施設の耐震化対象の全ての棟が対応済 △＝施設の耐震化対象の棟のうち一部が未対応 ×＝未対応 ―＝耐震化対象となる棟がない施設
備 考	※＝過去に増改築済の棟を一つの建物に集約した施設。

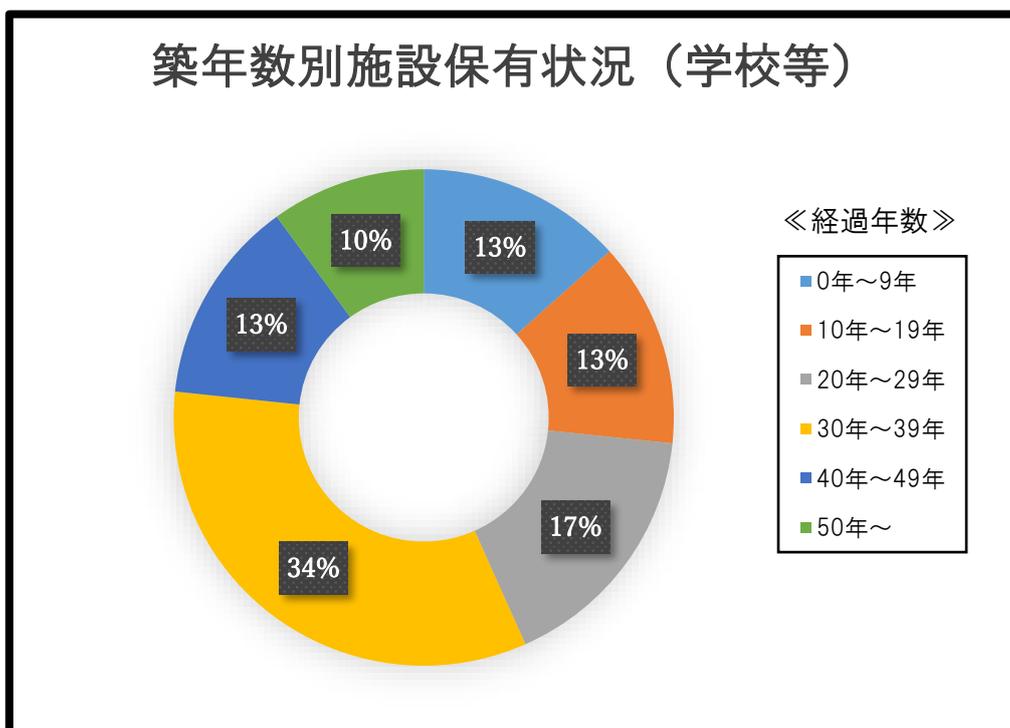
② 施設配置図



※各体育館は各学校と同位置。

(2) 老朽化の状況

築 30 年以上の施設が 5 割以上あり、施設の老朽化が進んでいます。また、築 20 年～29 年の施設も合わせると 7 割以上になることから、今後、急激に老朽化が進み、改修費の更なる増加が予想されます。



※平成 29 年 3 月 31 日時点

(3) 利用状況・利用見込み

児童生徒数は、一部の学校を除き概ね減少傾向にあります。

また、将来の児童生徒数見込み（利用圏域内の人口推計）は、一部の地域を除き概ね減少傾向にあり、その減少程度は地域により大きく差があります。

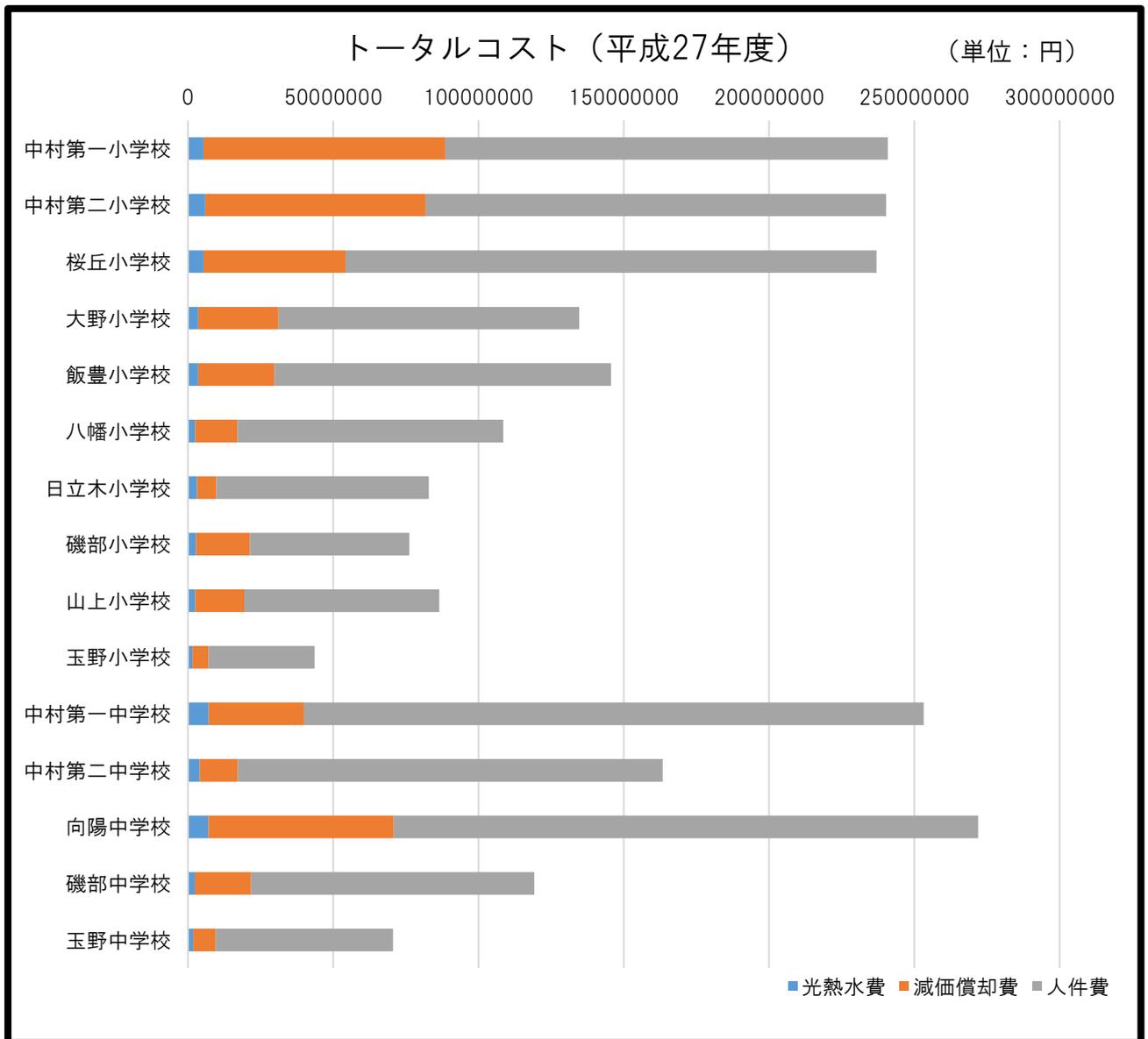
No.	施設名称	利用状況（児童生徒数）			将来児童生徒予想 令和5年度	備考
		平成25年度	平成27年度	増減率		
1	中村第一小学校	387	356	-8%	255	
2	中村第一小学校体育館					
3	中村第二小学校	415	396	-5%	328	
4	中村第二小学校体育館					
5	桜丘小学校	494	493	0%	489	
6	桜丘小学校体育館					
7	大野小学校	195	190	-3%	171	
8	大野小学校体育館					
9	飯豊小学校	210	204	-3%	182	
10	飯豊小学校体育館					
11	八幡小学校	99	98	-1%	94	
12	八幡小学校体育館					
13	日立木小学校	98	101	3%	114	
14	日立木小学校体育館					
15	磯部小学校	63	50	-21%	20	
16	磯部小学校体育館					
17	山上小学校	64	56	-13%	33	
18	山上小学校体育館					
19	玉野小学校	11	5	-55%	—	平成29年3月末で廃校
20	玉野小学校体育館					
21	中村第一中学校	417	434	4%	509	
22	中村第一中学校体育館					
23	中村第二中学校	220	220	0%	220	
24	中村第二中学校体育館					
25	向陽中学校	402	387	-4%	332	
26	向陽中学校体育館					

27	磯部中学校	46	23	-50%	1	
28	磯部中学校体育館					
29	玉野中学校	12	9	-25%	-	平成 29 年 3 月末で廃校
30	玉野中学校体育館					
	合計	3,133	3,022	-4%	2,748	

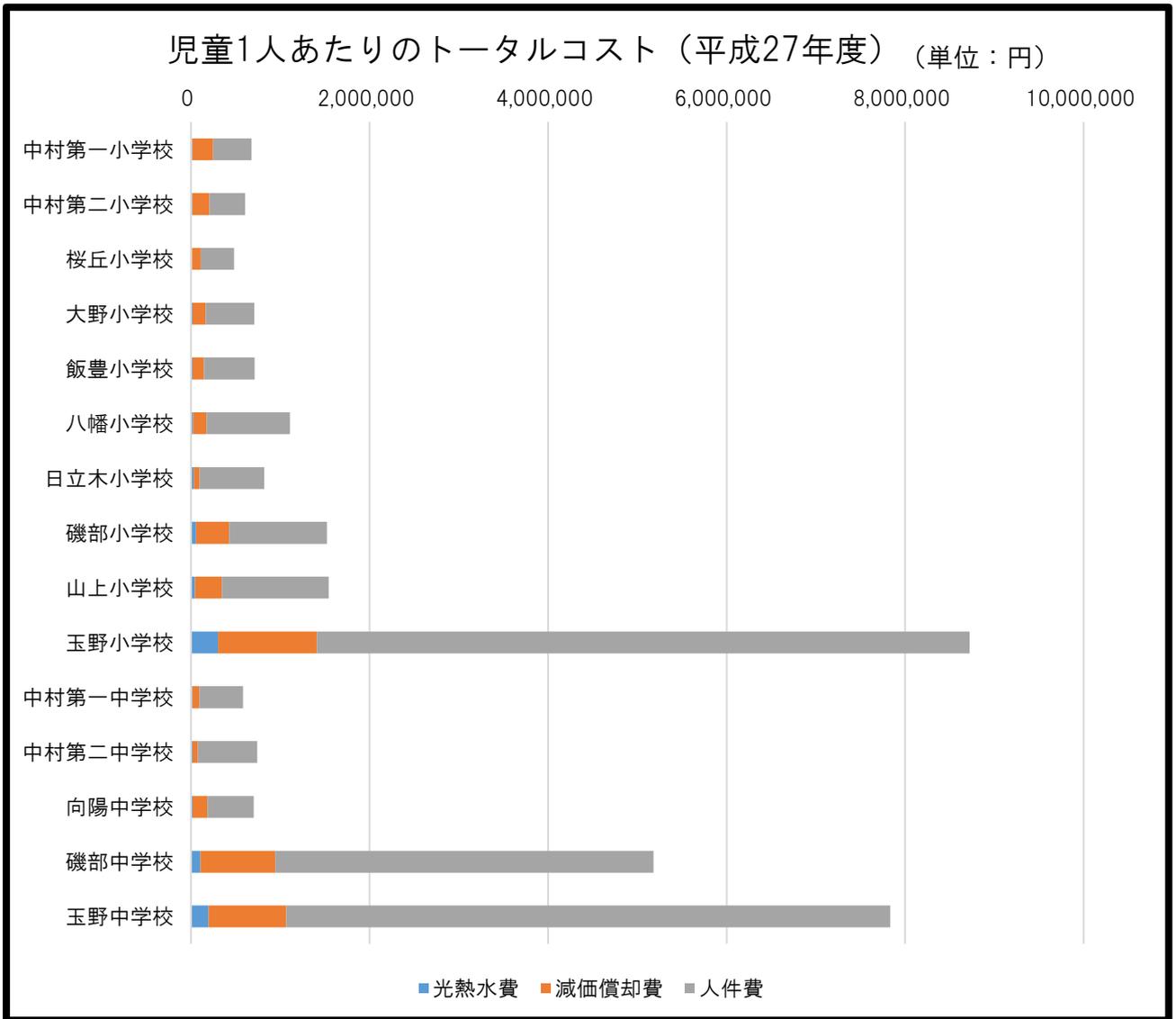
※近年の増減率で進行した場合の令和 5 年度の児童生徒数。

※体育館の利用状況は、同小中学校の利用状況と同数。

(4) トータルコスト



※人件費は市正職員の平均給与額にて計上。

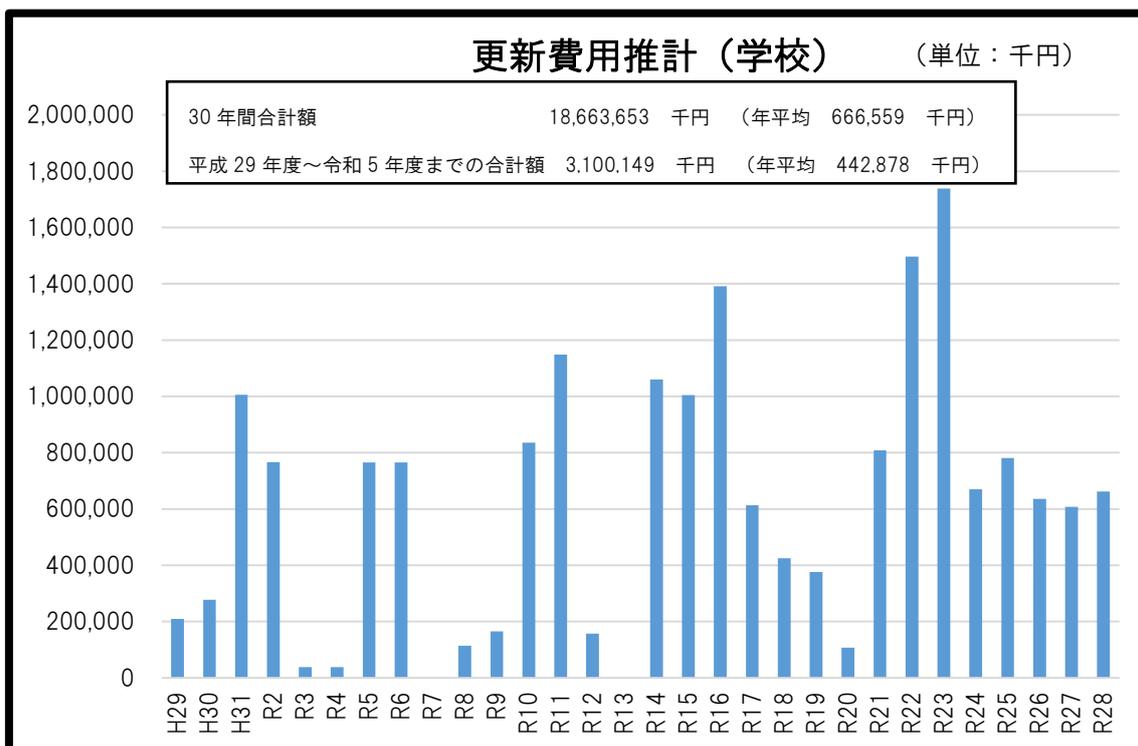


トータルコストとは、建物等の管理・運営に要する経費で、人件費、光熱水費、減価償却費、その他の経費の合計額

なお、人件費は、平成27年度決算における市正職員の平均額を使用

(5) 更新費用の推計

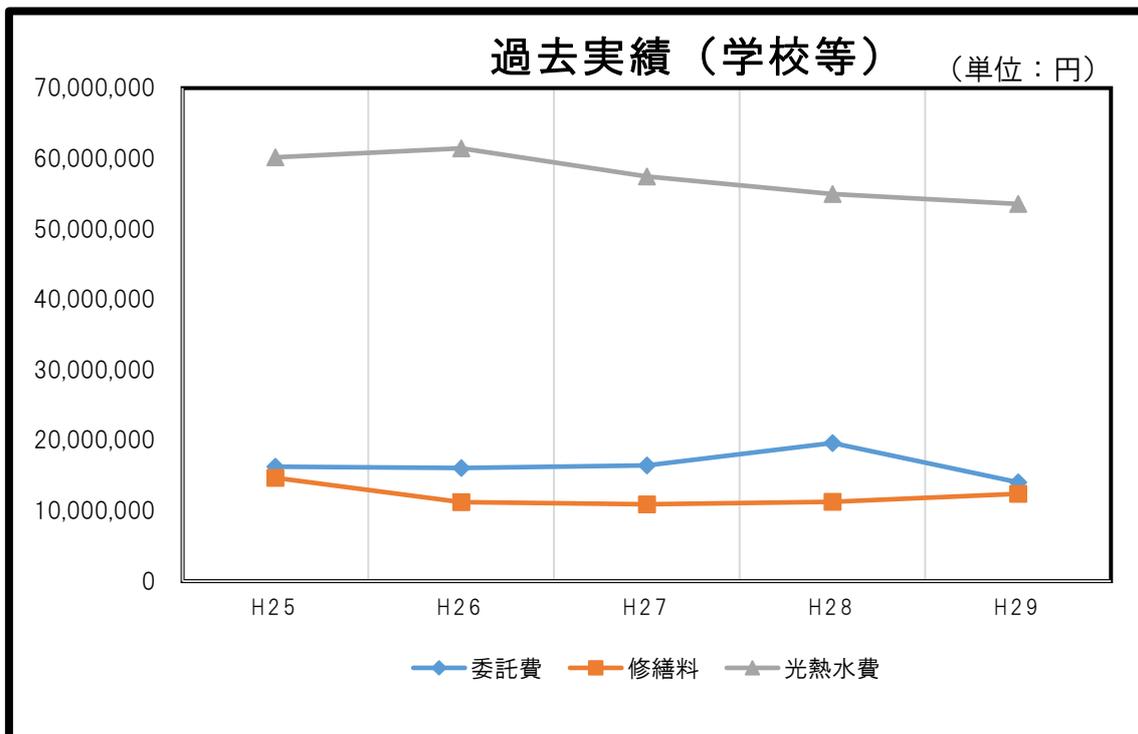
公共施設等総合管理計画策定時点の学校を現状のまま維持し続ける場合に
必要な更新費用は、30年間の合計で約186億円となる見込みであり、平成35
年度までに要する費用は約31億円の見込みです。



※総務省更新費用試算ソフトを使用

(6) 過去実績（維持管理費）の推移

過去5年間の維持管理費の平均額は、約8,500万円であり、令和5年度までに要する費用も同程度の支出を見込んでいます。



※平成29年度は玉野小学校、中学校が廃校。

第三章 施設類型別マネジメント方針

(1) 施設の役割

学校施設は、児童・生徒等がともに学び、ともに育み、どの子も思う存分学べる学習・生活の場として、一日の大半を過ごす学校教育活動を行うための基本となる施設であります。

また、地震等の災害発生時には、地域住民の応急避難場所としての役割を担う施設であるとともに、スポーツをはじめとする地域活動、コミュニティの拠点となる施設でもあります。

(2) 現状と課題

平成 28 年度で、玉野小・中学校が廃校になる等、少子高齢化、人口減少、維持管理費の増加、財源不足等を背景に、公立小中学校適正規模、適正配置等、学校の在り方や余裕教室・施設の有効活用等、施設全体の最適化についても検討していく必要がある。

児童・生徒等の安全・安心の確保と地域の防災機能強化の観点から、耐震化工事を推進し、今後とも存続する施設については、老朽化対策を含めた施設の長寿命化に取り組むことが必要。

(3) 今後の施設の在り方

既に老朽化が進行している施設もあることから、令和 5 年度までに築 30 年を超える施設を優先的に、大規模改修工事の検討を開始し、築 50 年を超える施設については、建替え等の検討を開始します。

検討にあたっては、公共施設等総合管理計画に基づき、施設長寿命化、維持管理コストの縮減、施設の最適化及び利用者の安全確保に取り組みます。

また、使用しなくなった建物等については、地域住民の意見を取り入れつつ、有効活用を図ります。

① 施設の長寿命化

法定点検を確実に実施するとともに、日常点検項目を設定の上、実施し、点検結果をもとに効果的なメンテナンスサイクルを構築します。

また、長寿命化にあたっては、点検診断等により得たデータ及び施設老

朽化状況をもとに予防保全による計画的な改修を進めます。

なお、公共施設等総合管理計画で設定した築年数 60 年での建替え（改築）を行う場合と大規模改修を実施した上で、詳細診断を実施し、供用年数を 80 年に延ばす長寿命化を実施した場合の将来 30 年での更新費の費用比較は以下の通りです。

試算上 30 年目に大規模改修、60 年目に長寿命化改修を行い、80 年目で建替えすることと設定しています。

目標使用年数	大規模改修時期
60 年	30 年

長寿命化前の更新費用見込み （全類型合計）	長寿命化後の更新費用見込み （全類型合計）
約 462 億円	約 410 億円

※目標使用年数は、公共施設等総合管理計画による。

※大規模改修には、故障等による修繕や設備の交換等を含まない。

② 施設の維持管理コストの縮減及び P P P（官民連携）の推進

施設の改修時期に合わせ、省エネを進めるとともに、業務委託等をはじめとした P P P を積極的に導入することにより、維持管理コストの縮減を図ります。

また、施設の大規模改修や更新の整備手法を検討する際には、施設の役割を勘案しつつ、P F I 等の積極的な導入を検討します。

※ P F I とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービスの向上を図る公共事業の手法。

③ 施設の最適化

社会ニーズの変化に対応した施設の在り方を検討するとともに、充実した教育環境を維持しつつ、児童生徒や教職員だけでなく、「地域に密着した学校づくり」の視点を踏まえ、保護者や地域住民などが利用しやすい環境を整備します。

学校施設の最適化については、将来の児童数減少を見据えた施設の在り方を学区の再編や適性規模、適正配置に基づき、検討します。

なお、施設の大規模改修や更新をする際には、多様な利用者を考慮し、ユニバーサルデザインの採用やバリアフリー対策の実施に配慮します。

④ 利用者の安全確保

現在、学校として使用している施設は全て耐震化構造となっておりますが、今後、老朽化等により危険性が認められた施設は、速やかに応急措置を講じ、利用見込みのない施設は、統廃合の検討をします。

(4) 個別施設方針・検討開始年度

施設の建物・サービスの現状分析を踏まえ、個々の施設の長期的な検討の方向性を示します。具体的な実施方法については、検討開始年度が到来した際に、住民や利用者の意見を聞きながら、検討していきます。

No.	施設名称	評価	建物	サービス	検討開始年度	備考
1	中村第一小学校	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
2	中村第一小学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
3	中村第二小学校	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
4	中村第二小学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
5	桜丘小学校	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
6	桜丘小学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
7	大野小学校	継続	B	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
8	大野小学校体育館	継続	B	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
9	飯豊小学校	継続	B	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
10	飯豊小学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
11	八幡小学校	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
12	八幡小学校体育館	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
13	日立木小学校	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
14	日立木小学校体育館	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
15	磯部小学校	継続	A	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
16	磯部小学校体育館	継続	A	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
17	山上小学校	継続	A	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
18	山上小学校体育館	継続	A	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
19	玉野小学校	—	—	—	H29	H29年3月末で廃校
20	玉野小学校体育館	—	—	—	H29	H29年3月末で廃校
21	中村第一中学校	継続	B	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
22	中村第一中学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
23	中村第二中学校	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
24	中村第二中学校体育館	継続	B	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
25	向陽中学校	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
26	向陽中学校体育館	継続	A	A	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
27	磯部中学校	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中
28	磯部中学校体育館	継続	B	B	次期計画	学区の再編や適正規模・適正配置に関する方針については、継続して検討中

29	玉野中学校	-	-	-	H29	H29年3月末で廃校
30	玉野中学校体育館	-	-	-	H29	H29年3月末で廃校

【凡例】

評 価	<p>民間活用＝市以外でもサービス提供が可能</p> <p>多機能化＝専門の建物・部屋等が不要</p> <p>集約化＝他施設に類似用途の部屋あり又は、独立施設の必要なし</p> <p>継続＝現状のまま継続</p>
建 物	<p>主体建物の築年数や改修状況、耐震性能の有無等を勘案して判断。</p> <p>A＝比較的良い状態</p> <p>B＝老朽化が進行している状態</p>
サ ー ビ ス	<p>類似施設間での施設稼働率や利用者数、地域の人口推移等を勘案して判断。</p> <p>A＝利用状況が良い</p> <p>B＝利用状況に課題がある</p>
検討開始年度	<p>当該施設又は近隣施設の改修・建替時期や期間終了などの時期に合わせて設定。</p> <p>方針については、建物、サービスの状況を調査したうえで、①民間活用、②多機能化、③集約化・複合化、④継続 等、市民や利用者とともに具体的な方針を検討していきます。</p>
備 考	<p>決定事項や、記載しておかなくてはならないことを記載。</p>